8

正負の数 1・正負の数

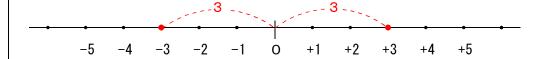
2 数の大小(その2)

(1/8) ■ 絶対値の意味 ■

絶対値の意味

-★知識の整理★ -

数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の 絶対値という。たとえば、+3は原点から3の距離にあるから、+3の絶対値は3である。-3も原点から3の距離にあるから、-3の絶対値も3である。0の絶対値は0である。



*正負の数からその数の符号を取りさったものが、その数の絶対値であるとみることもできる。

【 【 【 単
2 数の大小(その2)
(2/8)■ 絶対値の意味 ■
◇《ある数の絶対値》 学力化 → / .
★理解のチェック★
(1) 数直線上では,絶対値は何を表していますか。
(2) 下の数直線を見て答えなさい。
3 3
-5 -4 -3 -2 -1 O +1 +2 +3 +4 +5
① +5の絶対値を求めなさい。 ② -5の絶対値を求めなさい。
③ Oの絶対値を求めなさい。(3)次の[*]にあてはまる数字を書き入れなさい。
(b) 久の [*] にめてはよる数子を音されれなさい。 絶対値が 1 である数は、 [*] と [*] の 2 つあり、これらの数
数直線上に表すと、[*]からの距離が等しい。
同様に、絶対値が2である数は [*]と [*]の2つある。
【考え方】(3) 絶対値が1である数は、数直線上では、原点からの距離が1の
数であるから、右の方向と左の方向の2種類があります。
[答 案]
(1) 数直線上では、絶対値は [
(2) ① +5の絶対値は、原点から+5までの距離だから [] である。
② -5の絶対値は、原点から-5までの距離だから []である。
③ 0の絶対値は、原点から 0までの距離だから []である。
(3) 絶対値が 1 である数は、 [] と [] の 2 つあり、これら
の数を数直線上に表すと, [] からの距離が等しい。
同様に、絶対値が2である数は[]と[]の2つある。

正負の数 1・正負の数				
2 数の大小(その 2)				
(3/8) ■ 絶対値の意味 ■				
◇《ある数の絶対値》 学力化 → ノー・				
★演習★【1】				
次の数の絶対値をいいなさい。				
$(1) - 1$ $(2) + 8$ $(3) - 0.5$ $(4) \frac{3}{5}$				
【考え方】ある数の絶対値は <u>原点からの距離</u> を表します。 [答 案]				
*上の数を数直線上に目盛りなさい。ただし、数の大小関係がわかる目盛り方	ī			
でかまいません。数の間隔は考える必要はありません。	,			
また、例にならって絶対値を数直線にかき入れなさい。				
(絶対値は符号のない数値で表します。)				
絶対値➡ 1				
数→ -1 0				
*上の数直線を見て、次の問いに答えなさい。				
(1) - 1 の絶対値は []。				
どうしてそういえますか。				
(理由):				
(2) +8の絶対値は[]。				
(3) - 0.5の絶対値は[]				
(4) 3/5 の絶対値は []				
どうしてそういえますか。				
(理由):				

正負の数 1・正 負の数 2 数の大小(その2) (4 / 8) ■ 絶対値の意味 ■					
★演習★【2】					
次の問いに答えなさい。					
(1) 絶対値が 1/2 となる数を求めなさい。					
(2) 絶対値がOとなる数を求めなさい。					
(3) 絶対値が-1となる数はあるか。理由を述べて答えなさい。					
【考え方】絶対値は原点からの距離ですから、原点の右側(+)と左側(-)の2つの数で同じ値をとります。 だから、絶対値がaになる数は、+aと-aの2つあります。 ただし、絶対値が0になるのは0だけです。					
[答案]					
(1) 絶対値が 1/2 となる数は []					
(2) 絶対値がOとなる数は[]					
(3) 絶対値が一1となる数は [ある・ない]。(正しい方にOをつける)					
(理由):					
◇《原点からの距離が等しい2数》 学力化 → / / / / / / / / / / / / / / / / / /					
(1) 2 (2) (3) $\frac{2}{3}$ (4) 0.6 (5)					
[答 案]					
(1) [
(3) [(4) [
(5) []					

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。

	8
)

正負の数 1・正負の数

2 数の大小(その2)

(5/8) ■ 絶対値の意味 ■

◇《絶対値をふくむ数の大小》 学力化 → / ,

- ★演習★【4】 -----

次の数の中から、下の(1)~(4)にあてはまる数を選びなさい。

 $-\frac{1}{10}$, $+\frac{1}{100}$ -0.010,

- (1) もっとも大きい数
- (2) もっとも大きい負の数
- (3) 絶対値がもっとも小さい数 (4) 絶対値が等しい2数

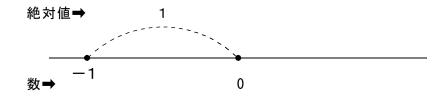
【考え方】(3). (4) 絶対値は0からの距離を表す数だから、正、負の数を含めて 最も0に近い数を答えます。

[答 案]

*上の数を数直線上に目盛りなさい。ただし、数の大小関係がわかる目盛り方 でかまいません。数の間隔は考える必要はありません。

また、例にならって絶対値を数直線にかき入れなさい。

(絶対値は符号のない数値で表します。)



- *上の数直線を見て、次の問いに答えなさい。
- (1) もっとも大きい数は []。
- (2) もっとも大きい負の数は [
-] 。
- (3) 絶対値がもっとも小さい数は []。
- (4) 絶対値が等しい2数は

]

	正負の数 1 ・正負の数
	8 数の大小(その2)
	【(6/8)■ 絶対値の意味 ■
◇ 《 #	色対値の大小(整数と小数)》 デカ化 → / .
İ	★演習★【5】
	次の各組の数を, 絶対値 の小さいほうから順に並べなさい。
	2) + 5, 0,
(2	, 0.2
【考え	え方】絶対値は、 O からの距離だから、数を数直線上に目盛って調べます
[答	案]
	の数を数直線上に目盛りなさい。ただし、数の大小関係がわかる目盛り方
でた	かまいません。数の間隔は考える必要はありません。
(1)	
(1)	•
	0
答	絶対値の小さい数から順に並べると
	t j
(2)	
	•
	0
答	絶対値の小さい数から順に並べると

正負の数 1・ 正負の数					
8 2 数の大小(その2)					
(7 ∕ 8) ■ 絶対値の意味 ■					
◇《絶対値の大小(小数と分数)》 学力化 → / ,					
★演習★【6】 ————————————————————————————————————					
次の各組の数を, 絶対値 の小さいほうから順に並べなさい。					
$-4.5, -\frac{11}{2}, -\frac{11}{2}$					
【考え方】分数と小数を含む数の大小比較では、分数を小数になおして比べます。					
分数は、分子÷分母で、小数に直すことができます。					
*割りきれない場合 小数点以下は,他の数値と大きさを比較でき					
る位まで計算しておきます。					
[答 案]					
*上の数を数直線上に目盛りなさい。ただし、数の大小関係がわかる目盛り方					
でかまいません。数の間隔は考える必要はありません。					
1 分数は、小数に直しておく。					
11 ,					
$-\frac{11}{2} = [$					
2 数を数直線に目盛る。					
•					
0					
答の絶対値の小さい数から順に並べると、					
, and the second					

ブラウザのバック矢印で前の文書に戻って下さい。

	8	正負の数 1・正負の数
		2 数の大小(その2)
		(8/8)■ 絶対値の意味 ■

◇《絶対値の大小(小数と分数)》 学力化 → / ,

-★演習★【フ】 -----

次の各組の数を、絶対値の小さいほうから順に並べなさい。

$$-\frac{1}{3}$$
, $+\frac{1}{4}$,

[答案]

- *上の数を数直線上に目盛りなさい。ただし、数の大小関係がわかる目盛り方でかまいません。数の間隔は考える必要はありません。
- 1 分数は、小数に直しておく。

$$-\frac{1}{3} = [$$
], $+\frac{1}{4} = [$]

2 数を数直線に目盛る。

0

答 絶対値の小さい数から順に並べると

[